

令和2年度使用西多摩地区町村立小学校教科用図書 選定教科書とその理由

西多摩地区町村立小学校教科用図書採択協議会

	生 活（東京書籍）	音 楽（教育芸術社）
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ○ 身近な人々や社会、及び自然と関わる姿が、写真や挿絵で多様に示されており、児童が自分の生活との関わりで捉えやすく、また、大きな意欲付けにもなる。 ○ 生活科で身に付けるべき資質や能力を発揮している姿が、挿絵や吹き出し、表現作品などに例示されている。 ○ 学びを深めるための表現活動として、掲示物や板書例、情報機器の活用例など多様な活動が挿絵で掲載されている。また、下巻には対話を通して深い学びを実現していく過程が「学びをふかめる」コーナーに挿絵と吹き出しで載っており、授業改善の手掛かりとなる。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 我が国に伝わる旋律や声の表現について系統立てて取り上げられている。歌唱教材には「旋律の重なり」を意識したものが多く、充実した内容になっている。 ○ 高学年の鑑賞教材は楽器の写真や説明がある。 ○ 音楽づくりは6年間の系統立てた題材構成により、発達段階に応じた積み重ねができ、主体的に学習に取り組めるようになっている。 ○ リコーダーの音の出し方では児童が音の出し方をイメージしやすいヒントやコラム、ワンポイントアドバイスが豊富に取り上げられている。 ○ 学習のめあてが明示されている。
構成・分量	<ul style="list-style-type: none"> ○ 児童の発達段階や特性を踏まえ、関わる対象や育成する資質・能力などが、上巻と下巻で段階的に高まるように単元が構成されている。 ○ 上巻では教室から学校全体、自分の通学路へ、下巻では学校周辺から地域へと、児童の発達段階に応じて無理なく活動範囲が広がっていくように学習活動が構成されている。 ○ 対象と関わる時間を十分に確保できるよう、低学年児童の発達に配慮した取り組みやすい活動が、適切に適量で取り上げられている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一つ一つの教材は、児童が興味をもって楽しく取り組むことができるものが取り上げられている。 ○ 6年間の学習が系統的に題材構成されており、学んだことが積み重ねて身に付けられるように構成されている。 ○ 学習の目標が大きく示されている。 ○ 各学年とも巻末に振り返りのページがあり、学習内容の確認ができる。
表記・表現	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小単元名や本文、やくそく、マーク、記録カードなどは、原則として、定位置に配置されている。 ○ 点やはらいの形状を保ちながら、強さの強弱を抑えた、教科書専用のユニバーサルデザインフォントを使用している。また、強い色彩の使用を避け、紙面は落ち着いた淡い色調で統一されている。 ○ 児童向けのすべての文章が、文節で分ち書きされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学年とも巻末に「ふり返り」のページがある。 ○ 美しい写真が掲載してあり、児童の創造性を高める。 ○ 低学年は鍵盤ハーモニカ実物大の写真、3年生はリコーダーの運指を示す写真がある。 ○ 題材名からどんな学習をしてどんな力を付けるのかが分かりやすい。 ○ 学習内容としておさえたい部分が大きく書かれ、他にもカラーで目を引くような表記がされている。
使用上の便宜	<ul style="list-style-type: none"> ○ 上巻巻末に、ポケット図鑑が付いていて、屋外での活動に携帯することができる。 ○ 上下巻の巻末に生活科で身に付けるべき習慣や技能について学ぶことができる「かつどうべんりてちょう」のページがあり、日常生活から中学年以降の学習にも活用できる「学び方」を掲載している。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 巻頭ページに「学びの地図」があり、児童が一年間で学ぶ内容を捉えることができる。 ○ 巻末にリコーダーの運指表があり、楽譜と見比べながら演奏できる。（3年～6年） ○ 歌唱教材では、全学年にわたりイラストや写真が多く、児童が歌のイメージをもちやすい。 ○ 教科書に書き込むスペースが設けてあり、ワークシート代わりに使うことができる。 ○ 巻末資料として、作曲家やオーケストラの楽器の写真、日本の古典芸能など掲載されている。